



観音寺市民音楽祭を開催（16ページ）

みんなで 奏でよう

た　と　市　政　を　お

広報
No.234

かんおんじ

2025 / 令和7年

4 April



令和7年度 観音寺市施政方針

3月3日、定例市議会で佐伯明浩市長が令和7年度の施政方針を表明しました。
市民の皆さまに理解を深めていただくため、要約して紹介します。

日本経済が約30年ぶりにインフレとなる中、生活必需品の値上げは今後も続くものと見られており、物価高騰を上回る賃金上昇が定着しなければ、家計への負担は増し、日常生活に多大な影響を与えます。加えて、超高齢社会に突入することで、コミュニティの弱体化や地域経済の衰退など様々な分野で影響が生じ始めています。

物価高に対する経済対策を実施するとともに、誰もが安全、安心、快適に過ごせるまちづくりを進め、かつ、市外、県外、海外との交流を促進し、活気に満ちあふれる持続可能なまちの実現に向けて、確固たる信念を持ち市政運営に取り組んでいきます。

ひとを呼び込み、活気にあふれる
にぎわいのまちづくり

新「道の駅」の整備については、市民検討委員会での審議に加え、市内全地区公民館での説明会やパブリックコメントなどを通じて多くのご意見やご提案をいただき、本年2月に基本計画を策定することができました。今後は、基本計画の内容に磨きをかけるとともに、市民や事業者の方々のご意見を積極的に取り入れることにより、本市の魅力を伝え、誰もが利用でき、広く愛される施設となることをめざして、堅実・丁寧に整備を進めていきます。

観音寺駅舎内ワープ支店跡にWi-Fi環境を備えた多目的室を整備するとともに、駅南広

場には屋根付きの駐輪場を増設

します。駅前広場においても、多数の車両が複雑に行き交う動線について、関係者と見直しを進め、駅周辺の利便性向上と安全確保を図っていきます。また、瀬戸内国際芸術祭秋会期の開催や中心市街地でのイベントの支援に加え、スローサイクリングを軸とした、まちなか周遊を促進します。さらに、観光受入体制を強化すべく、観音寺駅から観音寺港までの主要な箇所Wi-Fi設備を設置します。スマートインターチェンジについては、令和8年の供用開始をめざし、整備を進めていきます。

若者の市内就職を促し、移住定住につなげていく施策として、合同就職説明会を開催すると



もに、求職者が仕事に必要な資格を取得するための費用について助成します。さらに、市内企業に就職した若者の奨学金返還支援や東京圏から就職活動に要した交通費などの助成を開始します。

子育てにやさしく、安心して暮らせる**やすらぎのまちづくり**

子育て支援アプリの運用を開始するとともに、新たに「こども家庭課」を設置し、妊産婦お

援します。

防災対策については、地域の自主防災体制の充実を図るとともに、家具等の転倒防止対策に加えて、地震時の電気火災を予防する感震ブレーカーの導入に補助を行います。また、避難所での簡易トイレ等を重点的に備蓄するとともに、プライバシー保護のパーティションや感染症対策に必要な物品等の充実を図ります。

学びを深め、誰もが輝く

ときめきのまちづくり

保育の現場に、保育・教育ICTシステムを導入することで、子どもたちの登降園や欠席の連絡を容易にし、保護者の負担を軽減するとともに、保育記録や連絡帳等の書類作成を簡素化するなど、保育従事者が働きやすい環境を整え、保育・教育サービスの質向上に努めていきます。また、小中学校においては、電子黒板の導入を計画的に進めていきます。

新学校給食センターについて

では、本年9月から本格稼働を予定しており、市内全域に栄養バランスの取れたおいしい給食の安定供給を実現し、子どもたちの健康づくりを支えることで、安心して学び、成長できる教育環境を整えていきます。また、学校給食に地元食材を使用する「かんおんじデー」を継続して実施し、地域の自然や産業に対する理解と関心を深めていきます。

屈瀬町の第2運動公園については、あらゆる世代の方々の健康づくりや憩いの場として、また、スポーツを通じて地域の垣根を越えた実りある交流施設として効果的な役割を果たす施設とするべく、令和8年4月の供用開始をめざし、着実に整備を進めていきます。

令和7年度の重点施策

ひとを呼び込み、活気にあふれる
にぎわいのまちづくり

- ・新「道の駅」の整備
- ・観音寺駅周辺的环境整備
- ・観音寺駅から観音寺港までの主要箇所に公衆無線LANを整備
- ・スマートインターチェンジの整備
- ・求職者等の資格取得支援助成
- ・市内企業に就職した若者の奨学金返還支援

子育てにやさしく、安心して暮らせる**やすらぎのまちづくり**

- ・こども家庭課の設置
- ・子育て家族応援チケットの支給額を倍増
- ・デマンドタクシーの実証実験を継続（大野原町五郷地区）
- ・感震ブレーカー設置補助を開始
- ・避難所での簡易トイレや感染症対策に必要な物品等を備蓄

学びを深め、誰もが輝く
ときめきのまちづくり

- ・保育施設に保育・教育ICTシステム（登降園管理、保育日誌等の電子化等）を導入
- ・小中学校に電子黒板を導入
- ・新学校給食センターの整備・運営
- ・地産地消給食「かんおんじデー」の実施
- ・第2運動公園の整備

施政方針の全文は
こちらから



合併20周年記念冠事業を募集します

合併20周年を盛り上げるため、「観音寺市合併20周年記念」の冠名を付して実施していただく事業を募集します。申請方法、対象事業の詳細は、市ホームページで確認してください。



●事業の名称に付する冠

- ・「観音寺市合併20周年記念」
- ・「観音寺市合併20周年記念事業」
- ・「観音寺市合併20周年記念事業 未来もずっと、この街で。」 など

●募集期間 随時

●対象事業

令和7年4月1日から令和8年3月31日までの期間に、市民、市内に活動の拠点を有する団体、市内に事業所を有する企業等が実施する事業（その他要件あり）
※事業費の補助は行いません。

●冠事業の特典

事業の名称に付する冠の使用、観音寺市合併20周年記念ロゴマークの使用、観音寺市ホームページ等の広報媒体による事業の周知など

問い合わせ先 企画課 ☎23-3917



大阪・関西万博が開幕 観音寺市も出展します！

大阪・関西万博
公式キャラクター
ミャクミャク

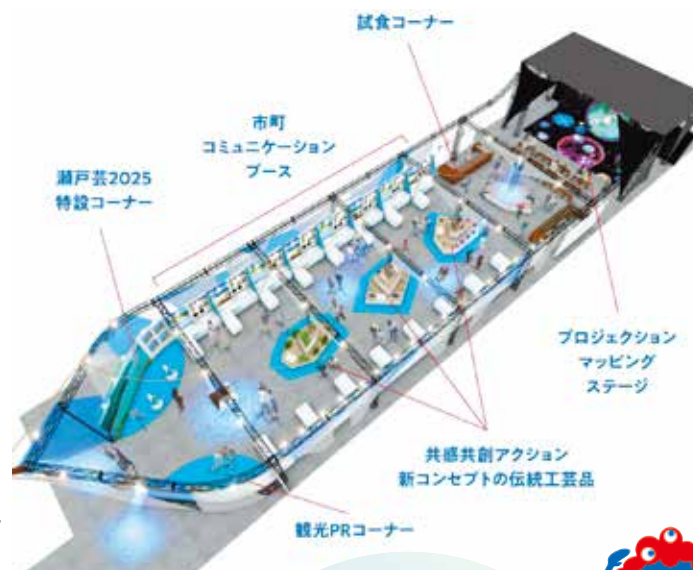
4月13日から10月13日までの期間、大阪・関西万博が開催されます。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマとし、最先端の技術や多様な文化など世界各地から英知が集まります。観音寺市も4月30日から5月3日まで開催される香川県自治体催事に出展し、本市の伝統工芸や食文化について発信します。ぜひ来場してください。

問い合わせ先 企画課 ☎23-3917

●会場へのアクセス

会場周辺は渋滞が予想されますので、できる限り公共交通機関を利用してください。JR高松駅から万博会場への直行バスもあります。

<鉄道を利用する場合>



香川県展示ブース 「香川の未来へつなぐ船 “せとのかけはし号”」

「私たちが未来へ乗せていく船」をコンセプトに、方舟をイメージした展示ブースです。中では、うどんの試食コーナーや未来の伝統工芸品、県内市町の特産品や文化を知ることができるブースが並びます。



©Expo 2025

観音寺市合併20周年記念

記念ロゴマーク・キャッチコピー 決定！



観音寺市

合併20周年

未来もずっと、この街で。

2月3日から28日まで実施した投票の結果、合併20周年記念ロゴマークとキャッチコピー「未来もずっと、この街で。」が決定しました。投票いただき、ありがとうございます（投票総数432票）。

決定したロゴマーク等は記念事業などで活

用します。また、ロゴマークは、その使用目的と使用基準を満たし、内容が観音寺市合併20周年記念事業実施方針に沿う事業であれば使用することができます。申請方法等の詳細は、市ホームページで確認してください。

問い合わせ先 企画課 ☎23-3917

皆さんの選定理由（投票アンケートから）

<ロゴマーク>

- ・色彩豊かで明るい未来が感じられる
- ・カラフルでかわいい！元気になる！
- ・20周年らしく華やかで観音寺市の名所が描かれている
- ・観音寺市の魅力を余すことなく表現していると感じた

<キャッチコピー>

- ・ずっと住みたい街であり続けて欲しいという想いを込めて
- ・子どもたちにも生まれ育った自慢の観音寺の想いをつなぎたいから
- ・若い世代の流出を防ぐことが一番重要だと思うから